

【今週の注目疾患】

【新型コロナウイルス感染症：第10報】

3月17日12時現在、日本ではこれまでに患者729例（国内事例717例、チャーター便帰国者事例11例、空港検疫1例）、無症状病原体保有者96例（国内事例88例、チャーター便帰国者事例4例、空港検疫4例）、陽性確定例4例およびクルーズ船における事例712例の報告がある。国内では、感染経路が明らかではない患者や、患者集団（クラスター）の発生も把握されており、海外からの輸入例と考えられる患者も続いている。

全世界では179,112例（うち死亡7,426例）の新型コロナウイルス感染症例が報告されており、ヨーロッパやアメリカ大陸において患者報告が大きく増加している。WHOは、新型コロナウイルス感染症は現在世界的流行の様相を呈しており、リスク評価において世界的なリスクを非常に高いとしている。

・厚生労働省：新型コロナウイルス感染症について

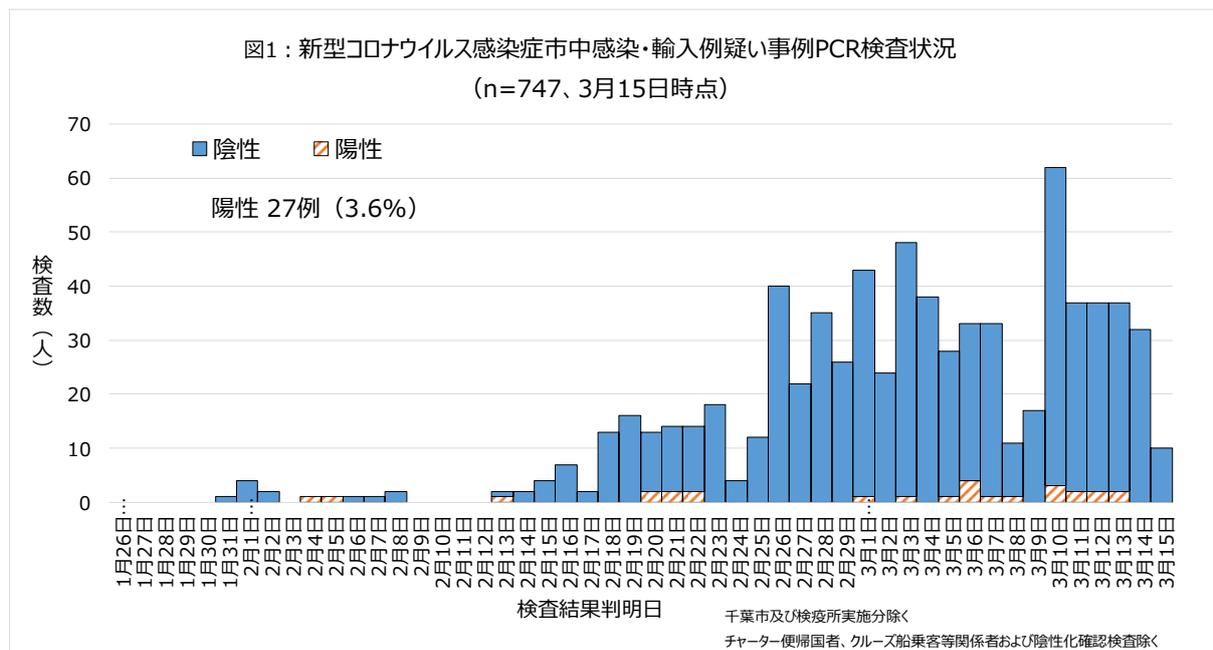
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#houdoutsuuchi

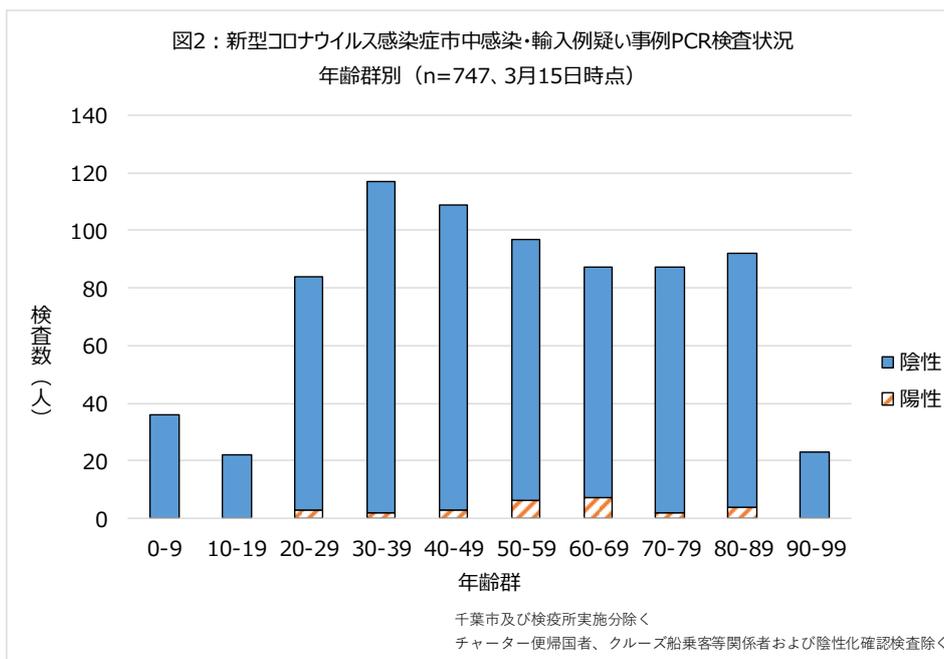
・World Health Organization (WHO) : Coronavirus disease 2019 (COVID-19) Situation Report - 57

https://www.who.int/docs/default-source/coronaviruse/situation-reports/20200317-sitrep-57-covid-19.pdf?sfvrsn=a26922f2_2

県衛生研究所および県内の保健所では、2020年第11週（2020年3月15日時点）までに1,291例（検体数1,548）について新型コロナウイルス感染症の検査を実施した。市中感染・輸入例疑い事例は790例（うち陰性化確認43例）となっており、この他チャーター便関連事例89例（同15例）、クルーズ船関連事例412例（同121例）の検査を実施した。

そのうち市中感染・輸入例疑い事例790例（検体数1,033）について、陰性化確認43例を除いた747例のうち陽性は27例（陽性割合：3.6%）であり、陽性例は20代～80代において認められた（図1、図2）。





これまでの知見では、屋内の閉鎖的な空間で、人と人が至近距離で、一定時間以上交わることによって、患者集団（クラスター）が発生する可能性が示唆されています。そして、患者集団（クラスター）が次の集団（クラスター）を生むことが、感染の急速な拡大を招くと考えられます。風通しの悪い屋内の集まりを避け、感染機会を低減するよう注意をお願いします。また、現在海外において患者発生が急増している国・地域もあり、それら国・地域への渡航歴のある方の輸入例と考えられる事例が報告されています。状況の急激な悪化やそれに伴う移動制限などが発生する可能性もあり、十分な注意をお願いします。

《新型コロナウイルス感染症に関する電話相談窓口（コールセンター）の受付時間及び電話番号の変更について》

新型コロナウイルス感染者の国内および県内での増加に伴い、電話相談窓口への相談件数も増加傾向にあることから、これまで県庁で実施していた電話相談窓口（コールセンター）の受付時間を24時間体制に変更します。なお、これに伴い電話相談窓口の電話番号が変更になります。また、健康福祉センター（保健所）における相談窓口の受付時間と電話番号は従来どおりです。

1 業務内容

一般的な相談のほか、感染が疑われる場合には専門外来につなぐ帰国者・接触者相談センターをご案内するなど新型コロナウイルス感染症に関するご相談に一元的に対応します。

2 新しい電話番号 0570-200-613

（従前の電話番号043-223-2640 については3月19日までで終了となります）

3 受付時間 24時間（土・日・祝日も開設）

4 変更期日 令和2年3月19日（木）9時～

健康福祉センター（保健所）相談窓口一覧

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/singata-koronavirusu-kannrenhaienn.html>